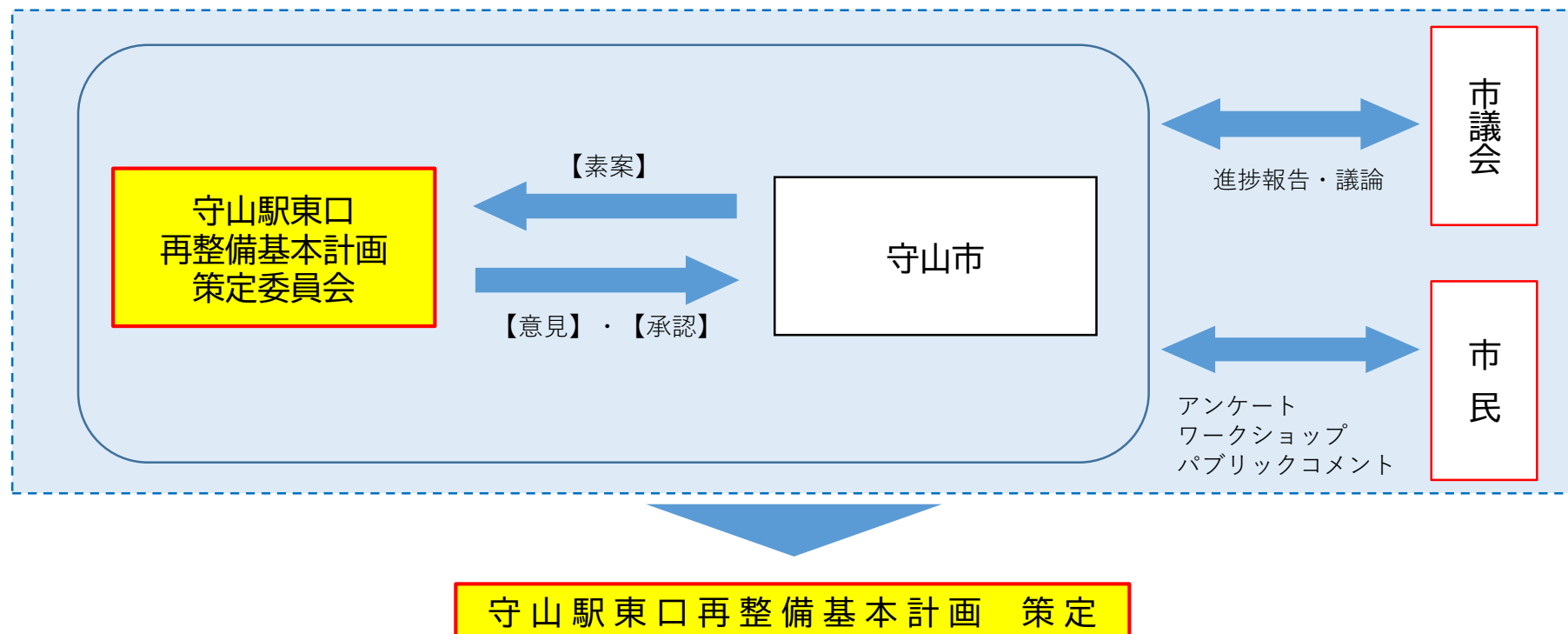


## 1. 委員会の目的

- ・ 守山駅東口における株式会社村田製作所の研究開発拠点施設の誘致に伴い、ロータリーや周辺の交通量に変化が生じる可能性があることから、周辺の民間地を含めた東口全体のあり方の検討を実施している。
- ・ 令和4年度には「守山駅東口再整備基本構想」を取りまとめた。
- ・ このような中、令和5年度において「守山駅東口再整備基本計画」の策定を目指しているなかで、本委員会は、守山駅東口周辺における、有効な土地利用や活気あふれるまちづくりに向けて、専門的かつ幅広い分野の意見を聴取することを目的とする。
- ・ また、本委員会で議論した結果を「守山駅東口再整備基本計画」として取りまとめ、広く市民に公表する。

## 2. 委員会での議論の流れ

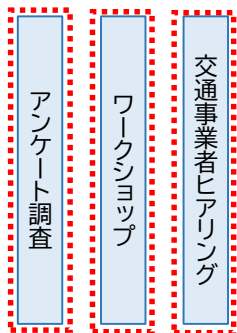


### 3.委員会での議論の枠組み

「守山駅再整備基本計画」では、以下の項目について定める予定である。

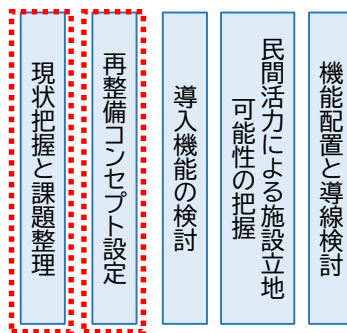
#### 守山駅東口再整備基本計画の主な項目

##### ①市民等からの意見聴取



駅周辺の現状に対する評価や求められる機能、要望等を把握するための、市民や駅利用者等を対象としたアンケート調査・ワークショップの実施

##### ②東口の再整備の検討

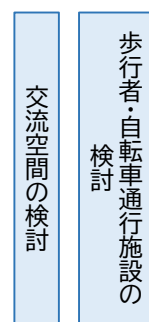


市民等からの意見聴取の結果を踏まえ、現状把握と課題整理を行い、再整備コンセプトを設定

コンセプトに基づく導入すべき都市機能の検討を行い、その配置及び、歩行者や自転車のアクセス導線の検討を実施

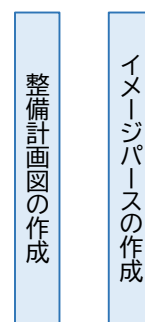
民間企業の動向を把握し、実現可能性が高い計画の立案

##### ③交通結節機能の検討



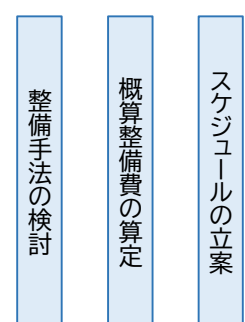
求められる機能を踏まえた東口ロータリーや交流空間、歩行者・自転車通行施設（東西の移動空間）のあり方の検討

##### ④整備計画図の作成



各機能、施設検討を踏まえた整備計画図、およびイメージパースの作成

##### ⑤実現に向けた検討



整備計画図の実現に向けた官民連携のスキームと、費用負担の考え方の整理  
整備スケジュールの立案

第2回委員会 協議事項

## 4. 委員会のスケジュール

